

平和学研究科修士課程 修士論文審査基準

審査は、次頁に掲げる項目を総合的に考慮して実施されます。

- ① 研究テーマの設定に妥当性があり、学術的あるいはまた社会的意義が認められること。
- ② 先行研究や関連史資料・データ等をふまえ、問題設定にふさわしい研究方法によって考察・分析がなされていること。
- ③ 論旨の進め方に一貫性があり、整合的な結論が導出されていること。
- ④ 研究テーマ、問題設定、研究方法、分析、結論等に一定の独創性が認められること。
- ⑤ 文章表現が適切で、修士論文としての構成・体裁が整っていること。
- ⑥ 研究の立案・遂行、研究データの保管、研究成果の発表に関して、適切な倫理的配慮がなされていること。